

「版画の競演」展作品リスト

【三重県立美術館】

No	作者名	作品名	制作年
1	ワシリー・カンディンスキー	小さな世界Ⅰ	1922年
2	ワシリー・カンディンスキー	小さな世界Ⅱ	1922年
3	ワシリー・カンディンスキー	小さな世界Ⅲ	1922年
4	ワシリー・カンディンスキー	小さな世界Ⅳ	1922年
5	ワシリー・カンディンスキー	小さな世界Ⅴ	1922年
6	ワシリー・カンディンスキー	小さな世界Ⅶ	1922年
7	オディロン・ルドン	ヨハネ黙示録(1)《—その右手に七つの星を持ち、口からは鋭いもろ刃のつるぎが突き出ている。》	1899年
8	オディロン・ルドン	ヨハネ黙示録(5)《するとたいまつのように燃えている大きな星が、空から落ちてきた。》	1899年
9	オディロン・ルドン	ヨハネ黙示録(9)《…これを千年の間つなぎおき;》	1899年
10	オディロン・ルドン	ヨハネ黙示録(12)《これらのことを見、かつ聞いた者は、私、すなわちヨハネである。》	1899年
11	ジョルジュ・ルオー	受難(1)〈扉絵:市門に立つキリスト〉	1935年
12	ジョルジュ・ルオー	受難(4)〈農夫たち〉	不詳
13	ジョルジュ・ルオー	受難(5)〈キリストと聖女〉	1936年
14	ジョルジュ・ルオー	受難(9)〈この苦しむ人を見よ〉	1936年
15	ジョルジュ・ルオー	受難(14)〈出会い〉	1936年
16	ジョルジュ・ルオー	受難(17)〈処刑を手伝う男(十字架の木材を運ぶ)〉	1936年
17	マルク・シャガール	版画集「サーカス」全38点より (1)	1967年
18	マルク・シャガール	版画集「サーカス」全38点より (2)	1967年
19	マルク・シャガール	版画集「サーカス」全38点より (3)	1967年
20	マルク・シャガール	版画集「サーカス」全38点より (4)	1967年
21	マルク・シャガール	版画集「サーカス」全38点より (5)	1967年
22	マルク・シャガール	版画集「サーカス」全38点より (6)	1967年
23	M.C. エッシャー	秩序とカオス	1950年
24	ジョアン・ミロ	岩壁の軌跡2	1967年
25	ジョアン・ミロ	岩壁の軌跡3	1967年
26	ジョアン・ミロ	岩壁の軌跡5	1967年
27	ジョアン・ミロ	岩壁の軌跡6	1967年

【奈良県立美術館】

No	作者名	作品名	制作年
28	鈴木春信	輿入	江戸時代(18世紀)
29	喜多川歌麿	隅田川舟遊	江戸時代(18世紀)
30	東洲斎写楽	松本米三郎のしのぶ	寛政6年(1794)
31	東洲斎写楽	谷村虎蔵の鷲塚八平次	寛政6年(1794)
32	二代歌川豊国	名勝八景・大山夜雨 従前不動頂上之図	江戸時代(19世紀)
33	歌川広重	名所江戸百景 蒲田の梅園	安政4年(1857)
34	歌川広重	名所江戸百景 亀戸梅屋舗	安政4年(1857)
35	歌川広重	名所江戸百景 日本橋江戸ばし	安政4年(1857)
36	歌川広重	名所江戸百景 大はしあたけの夕立	安政4年(1857)
37	歌川広重	名所江戸百景 水道橋駿河台	安政4年(1857)
38	歌川広重	名所江戸百景 亀戸天神境内	安政4年(1857)
39	歌川広重	名所江戸百景 猿わか町よるの景	安政3年(1856)
40	歌川広重	名所江戸百景 金杉橋芝浦	安政4年(1857)
41	歌川広重	名所江戸百景 月の岬	安政4年(1857)
42	歌川広重	名所江戸百景 真間の紅葉手古那の社継はし	安政4年(1857)
43	歌川広重	名所江戸百景 深川洲崎十万坪	安政4年(1857)
44	歌川広重	名所江戸百景 浅草金龍山	安政3年(1856)
45	歌川広重	名所江戸百景 浅草田圃西の町詣	安政4年(1857)
46	歌川国芳	人かたまって人になる	江戸時代(19世紀)
47	歌川芳藤	からの子がよしかたまって人になる	江戸時代(19世紀)

【福井県立美術館】

No	作者名	作品名	制作年
48	ルカス・ファン・レイデン	サムソンとデリラ	1505～08年
49	ヘンドリック・ホルツィウス	三王礼拝(マリアの生涯より)	1593年
50	エギディウス・サーデラー	使徒の肖像(デューラー下絵)	1597年
51	ハンス・コラールト	ヴィーナスとアドニス(ティツィアーノ下絵)	16世紀
52	ヨアンヌ・ハレ	盲人の喩え(ヒエロニムス・ボッシュ下絵)	16世紀後半
53	サロモン・サヴリー	アムステルダム of 祝い	1638年
54	レンブラント・ファン・レイン	神殿への奉獻	1639年頃
55	ヤコブ・ヨールダンス	十字架降下	1652年
56	ジャン・アントワーヌ・ワトー	「ジュリアヌ画集」より 穏やかな愛	1726～35年
57	ジョヴァンニ・パティスタ・ピラネージ	「ローマの景観」シリーズより アルバノへの途上の通称サルーテ寺院	1763年
58	ウィリアム・ブレイク	版画集「ヨブ記」より ヨブはいつも、このように行った。	1826年
59	ウィリアム・ブレイク	版画集「ヨブ記」より サタンは主の前から出て行った。	1826年
60	ウィリアム・ブレイク	版画集「ヨブ記」より かの時には明けの星は相共に歌い、神の子たちはみな喜び呼ばわった	1826年
61	ウィリアム・ブレイク	版画集「ヨブ記」より 河馬を見よ、これはあなたと同様にわたしが造ったもの。	1826年
62	シャルル・フィリップソン	ラ・カリカチュール	1830～35年
63	オノレ・ドーミエ	ググストおじさんとママがね(表情のクロッキー)	1838年
64	オノレ・ドーミエ	割りこんでくるのは(パリっ子の典型)	1842年
65	オノレ・ドーミエ	押しつけられた焼ゴテ(パリっ子の典型)	1842年
66	オノレ・ドーミエ	置きざりにされたアリアドネー(古代史)	1842年
67	オノレ・ドーミエ	おや！お父さん(人生の美しき日々)	1844年
68	オノレ・ドーミエ	初めてのひげ(人生の美しき日々)	1844年
69	オノレ・ドーミエ	再びルビコン川を渡れば・・・(時事問題)	1851年
70	オノレ・ドーミエ	ああショッキング(万国博覧会)	1855年
71	オノレ・ドーミエ	7時だ、宿をさがさねば(万国博覧会)	1855年
72	オノレ・ドーミエ	判事はみな女房もちだからさ(ドーミエのクロッキー)	1866年
73	オノレ・ドーミエ	1869年予算(時事問題)	1869年
74	オノレ・ドーミエ	ラタポワール	1851年
75	ロドルフ・ブレダン	良きサマリア人	1861年
76	フランシスコ・ゴヤ	版画集「諺(妄)」より 死んだロバより重く	1864年
77	フランシスコ・ゴヤ	版画集「諺(妄)」より 恐れをなして誇りを失うな	1864年
78	フランシスコ・ゴヤ	版画集「諺(妄)」より 枝の間に登ること、すなわち大法螺を吹くこと	1864年
79	フランシスコ・ゴヤ	版画集「諺(妄)」より 自らの翼でお前を被い、その嘴でお前をかむ友を捨てよ	1864年
80	フランシスコ・ゴヤ	版画集「諺(妄)」より 馬と女、誰か他のものにこれらを支配させる	1864年
81	ポール・ゴーギャン	かぐわしき大地	1894年
82	ポール・ゴーギャン	水辺の女たち	1894年
83	ジョルジュ・ルオー	版画集「悪の華」より 悪魔	1927年
84	ジョルジュ・ルオー	版画集「悪の華」より 辱しめを受けるキリスト	1927年
85	ジョルジュ・ルオー	版画集「悪の華」より 悪魔Ⅱ	1927年
86	ジョルジュ・ルオー	版画集「悪の華」より 骸骨	1927年
87	ジョルジュ・ルオー	版画集「悪の華」より 眉目麗しく、姿あでやかな女なり	1927年
88	ジョルジュ・ルオー	十字架上のキリスト	1936年
89	ジョルジュ・ルオー	秋	1938年頃
90	ジョルジュ・ルオー	死者たちの入江	1939年
91	ジャン・デュビュッフエ	Symbioses	1959年
92	パブロ・ピカソ	ランプの下の静物	1962年
93	パブロ・ピカソ	画家とモデル	1963年
94	パブロ・ピカソ	三人の裸婦	1968年

No	作者名	作品名	制作年
95	ホアン・ミロ	岩壁の軌跡 I	1967年
96	ホアン・ミロ	岩壁の軌跡IV	1968年
97	ホアン・ミロ	二人の友達	1969年
98	マルク・シャガール	サン・ポールのあけぼの	1968年
99	アントニ・タピエス	文字のA	1976年
100	アントニ・タピエス	椅子	1981年
101	葛飾北斎	諸国名橋奇覧 ゑちぜんふくみの橋	1833・34年(天保4・5)頃
102	歌川広重	六十余州名所図会 越前 敦賀気比ノ松原	1853年(嘉永6)
103	歌川広重	山海見立相撲 越前三国	1858年(安政5)
104	歌川広重	山海見立相撲 越前湯ノ尾峠	1858年(安政5)
105	二代歌川広重	諸国名所百景 若狭かれみを制す	1859年(安政6)
106	二代歌川広重	諸国名所百景 越前三国乃大湊	1860年(万延1)
107	二代歌川広重	諸国六十八景 越前等尻坊	1862年(文久2)
108	二代歌川広重	諸国六十八景 若狭松尾山	1862年(文久2)
109	三代歌川豊国	見立闇づくし廓のやみ 三国小女郎	1855年(安政2)
110	棟方志功	工楽頌両妃散華の柵	1951年(昭和26)
111	麻田浩	版画集「H・ファーブル昆虫記」より コガネムシ	1981年(昭和56)
112	麻田浩	版画集「H・ファーブル昆虫記」より カマキリ I	1981年(昭和56)
113	麻田浩	版画集「H・ファーブル昆虫記」より セミ	1981年(昭和56)
114	麻田浩	版画集「H・ファーブル昆虫記」より オオクジャクチョウ	1981年(昭和56)
115	麻田浩	版画集「H・ファーブル昆虫記」より アリ	1981年(昭和56)
116	麻田浩	版画集「H・ファーブル昆虫記」より アルマス	1981年(昭和56)
117	麻田浩	版画集「H・ファーブル昆虫記」より カマキリ II	1981年(昭和56)
118	北川健次	版画集「ローマにおける僅か七ミリの受難」より ヘレネの飛翔法	2003年(平成15)
119	北川健次	版画集「ローマにおける僅か七ミリの受難」より オリュンピアの長い犬	2003年(平成15)
120	北川健次	版画集「ローマにおける僅か七ミリの受難」より Nizhinskii—あるいは水の鳥籠	2003年(平成15)
121	北川健次	版画集「ローマにおける僅か七ミリの受難」より ベルニーニの視えない肖像	2003年(平成15)
122	北川健次	版画集「ローマにおける僅か七ミリの受難」より マルティウス通り12番地	2003年(平成15)
123	北川健次	版画集「ローマにおける僅か七ミリの受難」より 停止するカルヴィーノの夢	2003年(平成15)